

## 監査の結果に 対する措置

令和5年度に実施した監査結果に基づき講じた措置について、茂原市長等から通知がありました。内容は、次のとおりです。

### ◆監査の種類 定期監査 ◆措置年度 令和6年度

#### 〈総務部 総務課〉 【監査結果】

・DXの推進にあたっては、市民がその成果を早期に実感できるよう、費用対効果を考慮し優先順位に意を用いながら、積極的に取り組まれない。また、シニア向けスマートフォン講座の実施については、市の情報発信の観点からも有益であることから、講座内容や開催場所の見直し等により、多くの高齢者がLINEやFacebookなど市公式SNSを活用できるように取り組みたい。

・行財政改革推進指針実施計画については、これまでの計画の実施内容等を精査し、改

めてその意義と必要性について検討されたい。また、現在策定に向け取り組んでいる第2次実施計画については、数値目標を取り入れるなど明確な目標を設定されたい。

#### 【措置内容】

・DXの推進にあたっては、茂原市DX推進基本方針及び茂原市第2次3か年実施計画に基づき、市民が市役所に来庁することなくオンライン申請ができるよう簡易電子申請システム事業を開始するなど、計画的に取り組んでいく。また、シニア向けスマートフォン講座では、昨年度要望の多かった「LINE体験」や「キヤッシュレス体験」を新たに講座内容に加えるなど、市公式SNSの利用促進や高齢者のニーズに寄り添ったデジタル・デバイス対策に取り組んでいる。

・行財政改革推進指針実施計画については、庁内での検討に加えパブリックコメントを実施し、新たに茂原市行財政改革推進指針第2次実施計画を策定した。当該実施計画は、各取組項目にKPI（重要業績評価指標）を設けており、

その指標に基づく進行管理を年度毎に行う予定である。

#### 〈総務部 職員課〉 【監査結果】

#### 【措置内容】

・定員管理計画については、5か年の長期計画となることから、関係部署と連携しながら、事業の取捨選択、新たな行政需要など様々な要素を勘案し、より正確な事務量を予測したうえで適正な計画の策定に努められたい。また、計画における年度目標の達成に向けて新規採用等の柔軟な対応を図るため、計画の策定期等について改めて検討されたい。

・定員管理計画については、部門ごとの類似団体との比較を行いつつ、人事ヒアリングにより各課の業務量や時間外勤務の状況を把握したうえで、令和6年3月に策定した。計画期間は令和6年度から令和10年度までの5年間としたが、職員採用を円滑に行えるよう、令和11年度当初の目標職員数まで定めることとした。

#### 〈福祉部 高齢者支援課〉 【監査結果】

#### 【措置内容】

・第9期介護保険事業計画の策定にあたっては、現行計画を評価・検証したうえで、要支援・要介護認定者数及び給付実績等の動向や介護給付費準備基金の活用など総合的に勘案し、適切な計画となるよう努められたい。

・第9期介護保険事業計画の策定にあたっては、第8期計画の取り組みについて目標に対する達成度や成果等の評価を行うとともに課題の整理を行い、1つの基本理念、4つの基本方針とこれらに沿った施策群からなる計画を取りまとめた。

計画のうち、被保険者数、要支援・要介護認定者数及び介護給付費等については、厚生労働省が提供する『地域包括ケア「見える化」システム』を用いて、令和8年度までの計画期間だけでなく、令和22年度までの中長期的な見通しを試算して示している。

また、第1号被保険者の介護保険料については、今後介護給付費等の伸びが見込まれ

るものの、介護給付費準備基金の一部を取り崩すことによつて負担増加を避けることとし、基準額は第8期計画と同額の月額5千100円に設定した。

計画案については、庁内関係部局で組織する「茂原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画作成委員会」、保健・医療・福祉の学識経験者や被保険者の代表者等により構成する「茂原市介護保険運営協議会」において審議し、出された意見を踏まえて修正を加えるとともに、パブリックコメントで寄せられた市民意見を反映するなど適切な計画になるよう努めた。

#### 〈議会事務局〉 【監査結果】

#### 【措置内容】

・議会改革にあたっては、先進地の事例を参考にするなど様々な角度から調査研究を行うとともに、本市議会議員の意見や要望の把握・集約に努め、議員活動・議会運営の更なる活性化に向け取り組みたい。

・議会改革推進のため、千葉